

糸魚川市
ごみ処理施設整備運営事業
非価格要素提案書

【様式第8号】

代表企業名

非価格要素提案書 記載要領

下記に示す記載要領に従って各非価格要素提案書様式に記載し、糸魚川市(以下「本市」という。)へ提出すること。

また、必要に応じて記載内容の根拠となる資料を添付すること。

1. 様式の記載方法

用紙は原則、A4サイズとする。ただし、様式に指定のある場合は、この限りではない。

用紙の枚数は、各様式に記載している指定枚数までとし、片面(1枚)に記載すること。(図表も記載可)

書式については原則として、表題、見出し等の文字の大きさは12ポイントとし、本文は11ポイントとする。脚注等は9ポイントとし枠内の最後に記載すること。また、図表中の文字は見やすい大きさとする。なお、文字フォントについては任意とする。

(:記載枠の大きさは変更可能)

2. 添付資料

用紙は原則、A4サイズとする。但し、A4サイズで見づらいものについてはそれ以外の大きさでも提出を認める。

書式は自由とする。ただし、資料の右上端に様式番号、名称および添付資料番号を記載すること。

(例:様式第8号 - 添付資料1)

各様式に関連性のない資料の添付は認めない。

添付資料は提案内容の根拠となるものを示すものであり、評価の対象としない。

3. 提出方法

各様式は片面印刷とし、A4サイズのファイルに綴じて本市へ提出すること。なお、A4以外の大きさの用紙については、折りこんで入れることとする。

4. 記載内容

提案内容については、事業計画書等との整合を図り、具体的にかつ明確に根拠を示すこと。

5. その他留意事項

構成企業が直接的に特定できるような記述は行わないこと。

非価格要素提案書様式 内容

様式	内容
様式第8号 - 1	全体施設計画
様式第8号 - 2 - 1	公害防止基準の保証
様式第8号 - 2 - 2	公害防止基準を超過時の対応
様式第8号 - 3 - 1	リスクマネジメント、リスクアセスメント
様式第8号 - 3 - 2	通常時及び非常時の対策
様式第8号 - 3 - 3	施設の強じん化対策
様式第8号 - 4 - 1	運転・維持管理計画
様式第8号 - 4 - 2	労働安全対策、作業環境対策
様式第8号 - 4 - 3	運営計画(セルフモニタリング)
様式第8号 - 4 - 4	ごみ量、ごみ質変動時の対応
様式第8号 - 4 - 5	運転体制、人員配置計画
様式第8号 - 5 - 1	環境学習機能、見学者対応
様式第8号 - 5 - 2	周辺住民・市民への配慮
様式第8号 - 6 - 1	温室効果ガス削減
様式第8号 - 6 - 2	余熱利用計画
様式第8号 - 6 - 3	焼却灰・飛灰排出量
様式第8号 - 7 - 1	建設コストの考え方
様式第8号 - 7 - 2	運営コストの考え方
様式第8号 - 7 - 3	30年の使用を見据えた維持補修計画の考え方
様式第8号 - 8 - 1	SPCのキャッシュフロー計画
様式第8号 - 8 - 2	SPCのリスクヘッジ方策
様式第8号 - 9 - 1	地元企業への発注計画
様式第8号 - 9 - 2	地元貢献
様式第8号 - 10	その他の提案

添付資料: リスクイベントツリー記載例

全体施設計画

以下の1～3の内容について、計画図及び説明書を提出して下さい。

1. 本施設の全体配置、車両(ごみ搬入車両、既存施設への搬入車両、来場者車両)及び歩行者動線計画
2. 本施設の平面・立面計画
3. 本施設の景観(外観、緑化)、ユニバーサルデザイン計画

【作成にあたっての留意事項】

事業用地内に整備される付帯設備、駐車場、植栽、門・囲障等の位置についても、判断できる図として下さい。動線については、ごみ搬入車両動線、既存施設(し尿)搬入車両動線、直接搬入車両動線、副生成物等搬出車両動線、薬品・燃料等搬入車両動線、一般車両(来場者・見学者)動線などが判別できるようにして下さい。

また、文書による説明書を添付し、図を簡潔に説明して下さい。

図面については、様式自由、資料サイズ:A3版で必要枚数を提出して下さい。

なお、説明書については、様式自由、資料サイズ:A4版で提出して下さい。

公害防止基準

- 1 公害防止基準の保証値及び保証値を満足するための工夫【2枚】

以下の1、2に示す内容について記載して下さい。

1. 排出ガスの保証値及び保証値を満足するための工夫

2. 騒音、振動、悪臭等の保証値及び保証値を満足するための工夫

- 2 万が一、公害防止基準を超過したときの対策、対応【2枚】

万が一、公害防止基準を超過したときの対策、対応について記入してください。

公害防止基準等を超過したときの対策、対応

施設の安全性

- 1 リスクマネジメント、リスクアセスメントの考え方【3枚】

1. 施設の安全確保に向けたリスクマネジメントの考え方やリスクアセスメントの実績及び考え方について

ア. リスクマネジメントの考え方

リスクマネジメントの考え方について記載して下さい。

リスクマネジメントの考え方

イ. リスクアセスメントの実施実績

リスクアセスメントの実施実績とその概要について記載して下さい。

実施実績(納入先)	リスクアセスメントの概要
1.	
2.	
3.	
4.	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

ウ. リスクアセスメントの考え方について

リスクアセスメント実施にあたっての考え方を記載して下さい。

リスクアセスメント実施にあたっての考え方

エ. 運営期間(通常時)の安全対策について

通常運転時の安全対策について、発生する可能性のあるトラブルとその原因および防止対策とトラブルが発生した場合の対応策についてリスクイベントツリーとして記載して下さい。

ただし、添付するリスクイベントツリーは指定枚数には数えません。

(添付資料「リスクイベントツリーの記載例」を参照してください。)

- 2 通常時及び非常時(火災時、停電時、地震時、津波時など)の安全対策、事後対策(ソフト面及びハード面)【8枚】

1. 通常時の施設の安全対策について、記入してください。

通常時の安全対策

2. 非常時(火災時、停電時、地震時、津波時など)の災害及び事故に想定されるリスクとその原因、ソフト面及びハード面の対策

火災、停電、地震、津波時に想定されるリスクとその原因及びその防止対策としてソフト面及びハード面で採用している方法についてそれぞれ記載して下さい。

ア. 火災時

火災時に想定されるリスクとその原因	ソフト面及びハード面の防止対策
1.	
2.	
3.	
4.	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

イ. 停電時

停電時に想定されるリスクとその原因	ソフト面及びハード面の防止対策
1.	
2.	
3.	
4.	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

ウ.地震時

地震時に想定されるリスクとその原因	ソフト面及びハード面の防止対策
1.	
2.	
3.	
4.	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

エ.津波時

津波時に想定されるリスクとその原因	ソフト面及びハード面の防止対策
1.	
2.	
3.	
4.	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

- 3 整備する施設の強じん化対策【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 信頼性の高い施設の設計について

2. 災害に強い施設づくりの工夫について

施設の安定性

- 1 施設の運転・維持管理計画【2枚】

1. 運転計画

稼働日数や定期補修等の運転計画の内容について記載して下さい。

運転計画の内容

2. 維持管理計画

施設の情報管理等も含めた維持管理計画の内容について記載して下さい。

維持管理計画の内容

- 2 労働安全対策、作業環境対策【2枚】

1. 労働安全対策

労働安全対策の内容について記載して下さい。

労働安全対策の内容

2. 作業環境対策

作業環境対策の内容について記載して下さい。

作業環境対策の内容

- 3 運営計画(セルフモニタリングの考え方)【2枚】

1. 運営計画において、実施体制等の内容について記載して下さい。

運営計画の内容

2. セルフモニタリングの体制や市との連携及び内容の工夫する点について記載して下さい。また、本市との関わりについて記載して下さい。

セルフモニタリングの実施内容及び工夫する点
セルフモニタリングの実施に伴う本市との関わり

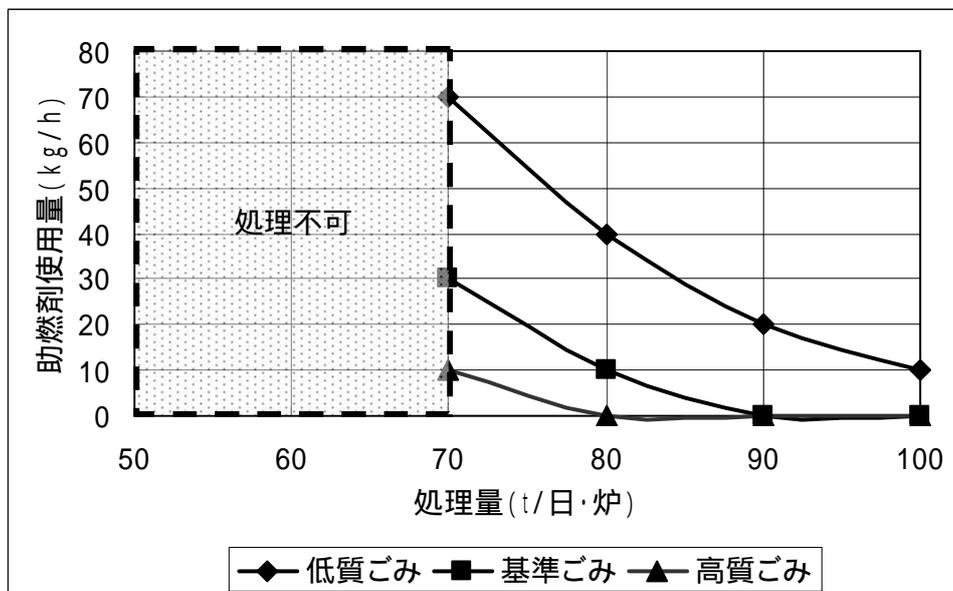
- 4 ごみ量、ごみ質変動時の対応(工夫)【2枚】

1. ごみ質変動と定格処理能力が発揮できる範囲について記載して下さい。また、ごみ質変動への対応(工夫)について記載して下さい。

ごみ質変動と定格処理能力が発揮できる範囲
ごみ質変動への対応(工夫)

2. ごみ量、ごみ質の変動への対応について、下記様式に従い、部分負荷特性に係る性能曲線図を添付して下さい。

ただし、添付する性能曲線図は指定枚数には数えません。



- 5 運転体制、人員配置計画の考え方【2枚】

1. 運営人員の職種別に人件費単価、人員数等を記載して下さい。

勤務体制	職種 (必要な法定資格等)	人件費単価 (千円/人)	人員数(人)			人件費合計 (千円)
			1班 人数	班数	合計 (人)	
日勤者						
	小 計					
			1班 人数	班数	合計 (人)	人件費合計 (千円)
直勤務者						
	小 計					
その他						
合 計					人	

休暇等に対する予備人員を見込んで記載して下さい。

記入欄が不足(勤務の交代形態が異なる場合等)する場合は追加して下さい。

2. 運転体制、人員配置計画について記載して下さい。

運転体制、人員配置計画

市民等への対応

- 1 環境学習機能、見学者への対応【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 環境学習機能について

2. 見学者への対応や見学者動線計画の内容について

- 2 周辺住民・市民への配慮【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 建設工事期間における周辺住民・市民への配慮(環境保全・情報公開等)について

2. 施設運営時における周辺住民・市民への配慮(環境保全・情報公開等)について

省エネルギー化対策

- 1 温室効果ガス削減への配慮【2枚】

1. 場内消費電力及び二酸化炭素排出量について記載して下さい。

なお、様式第8号 - 4 - 1 (運転計画)と整合を図ってください。

ア. 日常の運転に伴う二酸化炭素排出量(1年 = 365日で計算)

年間ごみ処理量	12,201 t/年		
計算に用いるごみ質	基準ごみ		
	全炉休止	1 炉運転時	2 炉運転時
日数(日) 立上げ下げ時を含まない			
場内消費電力量(kWh/日)			
CO ₂ 換算(kg-CO ₂ /日) 0.523kg/kWhで換算			
灯油使用量(/日)			
CO ₂ 換算(kg-CO ₂ /日) 2.49kg/ で換算			
その他燃料使用量(/日) (必要に応じて燃料の種類 を記載すること)			
CO ₂ 換算(kg-CO ₂ /日) 換算係数[]kg/			
合計(kg-CO ₂ /日)			
合計(t-CO ₂ /年)			
	総合計		

イ. 立上げ下げ時に発生する二酸化炭素排出量(立上げ下げに必要な電力量は考慮しない)

立上げに使用する灯油量	
灯油使用量(/回)	
立上げ回数(2炉合計 回/年)	
灯油使用量合計(/年)	
立下げに使用する灯油量	
灯油使用量(/回)	
立下げ回数(2炉合計 回/年)	
灯油使用量合計(/年)	
立上げ下げ時に発生するCO ₂	
灯油使用量合計(/年)	
CO ₂ 換算(t-CO ₂ /年) 2.49t/k で換算	

- 2 余熱利用計画(熱回収率を含む)【2枚】

余熱利用計画において、回収熱量や熱回収率、有効利用熱量等についての内容を記載してください。

余熱利用計画(熱回収率含む)の内容					
【2炉運転時】					
	単位	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ	備考
回収熱量	kJ/h				
熱回収率	%				
有効利用熱量	kJ/h				
熱回収率算出根拠:					
【1炉運転時】					
	単位	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ	備考
回収熱量	kJ/h				
熱回収率	%				
有効利用熱量	kJ/h				
熱回収率算出根拠:					
余熱利用対応についての工夫等					

- 3 焼却灰排出量、飛灰排出量【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 焼却灰及び飛灰(飛灰処理物)の排出量			
ごみ処理量あたりの焼却灰及び飛灰(飛灰処理物)の発生量			
単位:(t/ごみt)			
	(低質ごみ)	(基準ごみ)	(高質ごみ)
焼却灰(乾ベース)			
焼却灰(湿ベース)			
飛灰			
うち薬剤分			
飛灰処理物			
2. 焼却灰及び飛灰(飛灰処理物)排出量の低減対策			

ライフサイクルコストの最適化

- 1 建設コストの考え方【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 建設コストの算出根拠について

2. ライフサイクルコストの最適化の工夫について

- 2 運営コストの考え方【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 運営コストの算出根拠について

2. ライフサイクルコストの最適化の工夫について

- 3 30年の使用を見据えた維持補修計画の考え方【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 30年間のプラント使用を見据えた場合の基本的な施設整備の考え方について

2. 30年間のプラント使用を見据えた場合の維持補修計画の考え方について

SPC の収支計画の安定性

- 1 SPC のキャッシュフロー計画【2枚】

事業収支計画に見込まれる SPC の手元資金の余裕度等について記載して下さい。

事業収支計画と整合を図って下さい。

1. キャッシュフロー計画

項 目	金 額	内 容 等
資本金		
資本剰余金		
開業費		
正味のキャッシュフロー		

2. 各種積立金など(必要に応じて)

項 目	金 額	内 容 等

記入欄が不足する場合は追加してください。

- 2 SPC のリスクヘッジ方策【2枚】

SPC のリスクヘッジ方策について記載して下さい。

SPC のリスクヘッジ方策

地元への貢献性

- 1 地元企業への発注計画【2枚】

地元企業への発注内容について記載して下さい。

建設段階	
発注内容	発注予定額(千円)
合計金額(予定額)	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

運営段階	
発注内容	発注予定額(千円)
合計金額(予定額)	

記入欄が不足する場合は追加して下さい。

- 2 地元貢献【2枚】

以下の内容について記載して下さい。

1. 地元への SPC の計画的な雇用計画について

2. 周辺住民・市民との融和、市の行うイベントへの参加等及びその他社会貢献について

その他 【2枚】

その他提案がある場合は記載して下さい。

その他提案

